



警備の様子

○本社所在地：京都府京都市東山区三条
通白川橋東6丁目今道町250-5

○事業概要：警備事業

○常時使用する従業員：258名
(2026年1月時点)

○現在の売上高：12億円
(2025年3月期)

○法人番号：7130001009500
○Web：<https://kotona.co.jp/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
大島 伸二

京の街を守り続けて40年。

おかげさまで株式会社コトナは創立40年を迎えました。1982年に同和警備保障として歩みを始め、時代とともに姿を変えながら、人々の安全と暮らしを支えてまいりました。この節目を新たな出発点とし、「100億宣言」を掲げ次の成長に挑戦します。

100億企業への成長は規模拡大が目的ではなく、より高い価値を社会に届けるための通過点です。顧客には安全で信頼性の高いサービスを、地域には雇用と活力を、社員には成長機会と待遇改善を実現し、共に未来を創る企業であり続けます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2029年に売上高100億円を達成、その後の売上高104億円達成に向け、AI警備事業の本格展開を成長エンジンと位置づけ、年率40%程度の成長を目指す。

2025年3月期の売上高は約12億円であり、これを基点として、段階的に事業規模を拡大する。

これを通過点として、最終的には2038年には売上高200億円規模への成長を目指す。

課題

AI警備事業の拡大にあたっては、

- ・人材育成と運用体制の早期確立
- ・設備投資と資金繰りの両立
- ・大手顧客・自治体への導入拡大
- ・全国展開に耐える標準化と品質管理

といった課題を段階的に解決しながら、持続的な成長軌道を確立する必要がある。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・設備投資：AI警備機器の導入・更新を年次計画で拡大し、同時稼働台数を段階的に倍増。
- ・販路拡大：電力会社案件を起点に、ゼネコン・自治体・イベント分野へ横展開、全国主要都市に展開。
- ・新分野進出：災害対応、観光地の群集管理、スマートシティ案件へ展開。
- ・M&A・提携：地方警備会社の資本・業務提携により、拠点と人材を一体で獲得。
- ・海外展開：アジアの建設・イベント市場向けに実証導入を開始。

実施体制

・人材育成：AIオペレーション技術向上のため、定期研修・現場訓練を継続実施。

・技術連携：AI警備機器の供給元であるシステム開発会社と共同で、機能改善・保守体制を強化。

・地域連携：地方警備会社と連携し、導入・運用・教育を地域単位で展開。

・統括管理：コトナが教育・運用・品質を一元管理し、全国展開に耐える標準モデルを確立。